

「JIA事業活動助成」申請採択結果一覧（2015年度第1回）

2015年7月31日締切 / 2015年8月11日審査

No.	事業主体	事業名称	事業概要	希望助成額	申請担当	審査評価	採択助成額
1	JIA東海支部 子どもの建築 学校委員会	2015年度JIA東海支部 子どもの建築学校委員会活動	<p>①なごや子どもCity2015建築学校、②とよはし都市型アートイベントSebone 2015建築学校、③建築家大会2015金沢「シンポジウム/子供×建築」、④長者町あびすまつり建築学校、⑤トワイライトスクール建築学校</p> <p>これらの事業は「建築・地域・環境の質の向上に資するものであり、豊かな都市環境を構築するために、市民、とりわけ次世代を担う子どもたちに構築環境教育 (Built Environment Education) の推進を図ることを目的としている。このような市民への啓発及び提言活動が、人口が減少する新たな局面において、持続可能な社会の仕組みを構築する上において必ずや貢献できると確信している。</p>	300,000	鈴木賢一	重点分野に合致。次世代を担う子供たちに、Built Environment Educationの推進を図るといった目的の取り組みに期待。	300,000
2	JIA東北支部	「だれも知らない建築のはなし」 上映会	ヴェネチア・ビエンナーレ国際建築展の正式出品作品であるドキュメンタリー映画作品「だれも知らない建築のはなし」の上映を通し、建築家の置かれた状況を理解し、今後の研鑽のために活かしつつ、市民にも公開し建築界に対する理解を深めてもらう。現段階で、宮城、青森、福島の各会場で上映することを予定している。また、可能な限り監督にお越し戴き、上映に合わせてトークショーなどのイベントも行う。	300,000	櫻井一弥		
3	みやぎボイス 連絡協議会	みやぎボイス2016	東日本大震災後、JIA東北支部及びJIA宮城地域会が中心になり、2012年より継続的に行っているラウンドテーブル参加型シンポジウムです。集中復興期間の終了を迎える被災地の復興の実情と今後の展望を被災者、行政、学識、各種専門家、コミュニティリーダーなど50名を超える参加メンバーによって討議を行い、400人を超える参加者と情報共有、課題解決、連携を模索し、復興における共創、協働のプラットフォームを目指します。	300,000	安達揚一		

No.	事業主体	事業名称	事業概要	希望助成額	申請担当	審査評価	採択助成額
4	JIA東北支部 日本建築学会 東北支部建築 デザイン教育 部会	建築学生テクニカル・セミナー 2016	このセミナーは、東北地方で建築を学ぶ学生さんを対象として、日本建築家協会（JIA）東北支部協力会の企業が提供する技術や材料の情報を通して交流を行うとともに、建築を成り立たせるテクニカルな知識を学んで戴きたいとの考えから開催するものです。今年で19回を数えるJIA東北建築学生賞の受賞作への技術提案や協力会各企業のブース展示を行うと同時に、各教育機関でデザイン教育を担う教員と実務界との交流を促進し、東北地方における建築デザイン教育のプラットフォームづくりを目指すものです。	200,000	櫻井一弥	重点分野に合致。将来の建築を担う学生を対象に取り組んでいる点、学会との共同事業として取り組んでいる点に期待。	150,000
5	JIA千葉地域 会	「安心安全計画百科」～衛生(感染症対策)に対する予見・予防事前準備～	医療現場等の感染症対策について、千葉感染制御研究所・柴田幸治所長による講演、及び医療現場、生産、食品分野等の建築に関するノウハウを学ぶことを目的とした講習会。	80,000	森田敬介		
6	JIA保存再生 会議 修復塾 WG	JIA文化財修復塾	前回 助成を受けた一連の講座の続編。建築文化の継承と活用を担う技術者育成をテーマに、各支部、各地域会が分担して行う現地講座に対する助成申請。各地域における特性的建築文化を研修展開、最終的には発表において 研修展開、最終的には研修発表において受講者各自の修復活用理論を確立することで、地域の保存活用運動の牽引者をめざす。	420,000	小西敏正	重点分野に合致。全国展開をという前回採択時の付帯条件にそった事業展開による事業の広がりに期待。	420,000
7	JIA杉並地域 会	JIA杉並土曜学校	JIA杉並土曜学校」は今年で8年目となる。東京建築士会杉並支部、建築士事務所協会とともに立ち上げた「杉並建築会」の活動と同様に、区民、建築家、行政の関係を積極的に深めていく場として、今までの区民と共に学ぶ場としての「土曜学校」から一歩踏み出した地域会の活動母体となるような位置づけを目指している。今年度のテーマは「生きのこる街、杉並」で、昨今、話題になっている空き家問題を取り上げ、住宅都市である杉並の未来像を考え、区民、行政と共に具体的な施策、提言を模索する。一地域の活動だが、活動形態、内容ともJIAが目指す普遍的な広がりのあるものと信じている。	300,000	堀 正人	重点分野に合致。空き家問題というタイムリーな話題をテーマに取り上げている点に期待。	180,000
計				1,900,000			1,050,000